

8/27

梯子の上で獅子の舞 ～中台風祭り～

害虫予防と豊作を祈願して、8月27日中台地区の大宮神社で風祭りが行われました。

33段13.5メートルの大はしごを使用し、獅子の面をかぶった二人一組の獅子がお囃子に合わせ、曲芸的なはなれ技を演技！ハラハラ、ドキドキの舞に、町内外から訪れた大勢の観客からは大歓声がわき上がっていました。



まちのあれこれ



9/3

災害対策のため

～防災訓練～

大雨洪水警報発令中、大規模地震発生及び津波警報発令という想定で、町内全域で「防災訓練」が9月3日に行われました。

当日は、消防団、防犯協会、交通安全協会をはじめ、多くの町民の参加のもと、町内各避難所への避難訓練、初期消火訓練などがおこなわれ防災意識を高めました。

また、習志野陸上自衛隊の協力を



◀ 自衛隊の給水車も出動

得て町と自衛隊との連携体制の確認も行われました。

「災害は、忘れた頃にやってくる」といわれています。備えあれば憂いなしを合言葉に日ごろの備えを心がけましょう。



9/19

子供たちの安全を守る パトロールに協力を

町内で在宅介護サービスを行っている「有限会社ゆうゆう」から、子供たちの安全確保及び防犯対策の一環としてパトロールに協力したいとの申し出があり、9月19日、町との間で「防犯パトロールに関する覚書」の締結をしました。

これは、営業で町内を移動する際、車両に街頭パトロールのステッカーを張り不審者や不審車両等を発見した場合の警察への通報や、迷子・傷病者等を発見した場合の一時的な保護を行っていただくものです。

安全で安心な町づくりのため、町内の各事業所の皆様に協力して頂けるようお願いいたします。



津波発生時テnderヴィラ九十九里を一時避難所として利用

町では防災対策の一環として、屋形海岸沿いにあるテnderヴィラ九十九里（株式会社ベルハンドコーポレーション）と「一時避難所の施設利用に関する協定」を締結しました。

この協定は、津波の発生が予想される場合及び発生した場合、避難所までの早急な移動が困難な方や逃げ遅れた方に対し、テnderヴィラ九十九里を緊急的な一時避難所として利用させていただくものです。

なお、早急に避難できる方や避難が長期に及ぶ場合は、町指定避難所を使用するようになります。